

物件調書②

建物の概要

① 校舎						
建築年	昭和60年					
構造	鉄筋コンクリート造	新耐震基準適合				
階数	地上3階					
面積(m ²)	合計	2,313	1階	931	2階	691
	3階	691				
屋根	亜鉛メッキ鋼板ぶき					
暖房設備	FF式石油ストーブ	屋外灯油タンク(950L×4基)				
給排水設備	井戸(ポンプ)	受水槽付き給水ポンプ		浄化槽		
	屋内消火栓設備					
※暖房設備及び給排水設備について、公募時点で閉校後1年8か月が経過しており、その間稼働していないため、専門業者による機器の点検、整備が必要であり、また、機器の更新が必要な場合もあります。ただし、屋内消火栓設備のみ、毎年度点検を行い、稼働することを確認しています。						
② 体育館						
建築年	昭和61年建築					
構造	鉄骨造	新耐震基準適合				
階数	1階					
面積(m ²)	合計	839	1階	839		
屋根	亜鉛メッキ鋼板ぶき					
暖房設備	温風暖房機(灯油焚)					
※体育館用ボイラー煙突断熱材にアスベストが使用されており、現在、囲い込み工法による措置済みとしていることから、建物の利活用に当たっては、煙突改修工事又は代替え暖房設備の設置など一定の改修工事が必要ですが、改修工事にかかる費用は、利活用者の負担となります。						
③ 廊下(校舎と体育館の渡り廊下を指します。)						
建築年	昭和61年建築					
構造	鉄筋コンクリート造	新耐震基準適合				
階数	1階					
面積(m ²)	合計	15	1階	15		
屋根	亜鉛メッキ鋼板ぶき					

※ この調書は、応募者が概要を把握するための参考資料です。

必ず応募者において、現地及び諸規制等について調査、確認を行ってください。